

「第6回 ロボット大賞」について

～今後の活躍が期待されるロボットを表彰～

経済産業省製造産業局産業機械課

経済産業省では、将来の市場創出への貢献度や期待度が最も高いロボットを表彰する「ロボット大賞」を実施しています。この度、「第6回 ロボット大賞」の受賞ロボットが決定しましたので発表します。

1. 「第6回 ロボット大賞」の趣旨

本表彰制度は、国内外で活躍したロボットの中から将来の市場創出への貢献度や期待度が高いロボットを選定し、表彰することにより、我が国のロボット技術の革新と用途拡大及び需要の喚起を促すことを目的として、2006年の創設以来実施しています（主催：経済産業省、（一社）日本機械工業連合会）。

2. 「第6回 ロボット大賞」の審査概要

平成26年5月中旬～7月下旬までの募集期間に寄せられた全86件の応募の中から、「第6回 ロボット大賞」審査特別委員会（委員長：三浦宏文 工学院大学顧問）および審査・運営委員会（委員長：浅間一 東京大学大学院教授）の審査により、第6回 ロボット大賞（経済産業大臣賞）、最優秀中小・ベンチャー企業賞（中小企業庁長官賞）、日本機械工業連合会会長賞、審査員特別賞、優秀賞を決定しました。

第6回 ロボット大賞は、「モジュール型高速多機能装着機 N X T III」（富士機械製造（株））に決定いたしました。

- ・最優秀中小・ベンチャー企業賞「静電容量型力覚センサ「Dyn Pick®」」
- ・日本機械工業連合会会長賞「全自動連続薄切装置ティッシュ・テック スマートセクション」
- ・審査員特別賞「ロボット技術を応用した臨床リハビリテーション部門と研究開発部門を融合したロボトリハビリテーションセンター」
- ・優秀賞 ― サービスロボット部門「狭小空間点検ロボット「moogle」」
- ・優秀賞 ― サービスロボット部門「手術支援ロボットiArmS®」
- ・優秀賞 ― サービスロボット部門「排泄支援ロボット「ベッドサイド水洗トイレ」」
- ・優秀賞 ― 公共・特殊環境ロボット部門「原発対応の小型遠隔除染装置「R A C C O O N」」
- ・優秀賞 ― 公共・特殊環境ロボット部門「自動化コンテナターミナルシステム」
- ・優秀賞 ― ロボットビジネス／社会実装部門「物流現場の自動化を実現する「医薬品物流センター高度化ロボットシステム」」

受賞ロボットの詳細は次の通りです。